

国家公務員専門職 第五管区海上保安庁(一般入試)

『公務員試験現役合格に向けて』__弓道部

私は、複数の公務員試験を受けました。公務員試験に合格するために、1年次の時から進路先のことを調べたり、インターンシップに参加したりしながら、放課後に居残り勉強する習慣をつけていました。1年次の3学期の後半に受けた公務員の模擬試験の結果はとても酷く、ほぼ合格できないと言っても過言ではないものでした。ですが「公務員になって地域社会を守りたい」「人の役に立てる仕事に就きたい」という強い思いがあったので、2年次の夏休み前から勉学に励んできました。公務員試験のほとんどは、一次試験(一般教養)と二次試験(面接)があり、大学進学や一般就職などの方々よりも早く受験が始まります。私は2年次の夏休み前から公務員専門学校の講座を受けていました。また『警察』や『海上保安学校』を目指している人は、早めに体力づくりをした方がいいです!!高校の授業内容は試験の範囲に当然入っていたので普段の授業の予習復習にも力を入れていましたが、部活動との両立もあり、2年次の3学期に受けた公務員の模擬試験の結果もあまり伸びず悩んでいました。私は模試の結果から、自分の苦手な部分と得意な部分を深く分析して勉強に取り組みました。3年次の4・5月に受けた公務員模試では、合格点以上の点数を取れるぐらい模試の成績が伸び、9月にあった一次試験に2つ合格することができました。一次試験合格した時は努力して来て良かったなど心から思いました。補足として公務員試験は第一志望以外にも複数受けた方が受験の雰囲気慣れベストが尽くせると思います!!また、二次試験に向けて行ったことは、『自分と向き合うこと!!』と『志望先のことを深く調べること!!』『社会情勢に目を向けること!!』です。どの面接でも、第一印象が重要で、『笑顔』と『礼儀』を大切にしていました。また、どういう人間かを伝えるためにも、自分はどんな人間でどのような性格かを分析し、面接練習に臨んでいました。面接は『言葉のキャッチボール』なので、相手の意見をよく聞いたり相槌を打ったりしていました。また、どんな質問をされてもいように面接ノートを作ることと、早めに複数の先生方に面接練習をお願いしてもらい本番で悔いが残らないように全力で取り組みました。このように二次試験合格するために万全に準備を整え、面接に臨みました。日々取り組んで来たことが、本番にも繋がり、モチベーションや自信にも繋がると思います。また、面接指導をしていただいた先生方にはとても感謝しています。最後に、実際に高卒で公務員になるのは狭き門であると実感しました。だから、現役合格するためには、それに見合った努力と時間が必要だと感じました。もし現役で公務員試験に合格したい人は、自分ができる最善の行動を早めに行い、最後まで諦めずに挑戦してください!!頑張ってください!!

株式会社サンリブ(学校紹介)

『最後まで』__放送演劇部

私は三年生になってから進路を確定しました。そのため、就職試験の際に有利となる資格の取得ができる「簿記」などの科目を選ぶことができず大変でした。だからこそ、早い段階から自分の進路について考え、科目の選択肢がある内に進路決定することをオススメします。また、出来る限り学校に出席することで、良い評価の一つとなり、私にとっても強みになりました。面接の時は、肩の力を抜いて、いつも通りしている事をオススメします。この三つを念頭に置いて、もし困ったことがあれば話しやすい先生に相談してみてください。力になってくれると思いますし、相談するだけでも、抱えている悩みが軽くなると思います。後は学業や部活動に専念することくらいです。学業はこれからの糧になりますし、部活動は自分自身の評価に繋がります。最後に、今がピンチでも、足を止めずに最後まで頑張ってみてください。もし今が三年次生でも進路実現は可能です。

日本通運株式会社(学校紹介)

『進路と向き合う』__吹奏楽部

私は高校二年生の三学期まで進学か就職で迷っていました。一度は就職を選びましたが、進学を諦めきれずに高校生活の二年間で何度も進路を変えてきました。その度に先生や先輩、友人にアドバイスを貰いながらしっかりと自分の進路と向き合うことで最終的には就職を決めました。三年生になると本格的に様々な企業について調べ、先生に相談した際、日本通運を勧めてくださいました。その企業について調べていくうちに興味を持ち、夏休みに応募前職場見学に参加しました。見学に行かせていただき、社員の方たちが働いている姿や職場の雰囲気を知ることができ、また実際に企業の方と話をすることで「ここで働きたい」という強い気持ちに変わりました。その後、試験に向け面接練習を中心に取り組んできました。たくさんの先生に練習をしてもらうことで本番では落ち着いて答えることができました。筆記試験ではスピードを問われる問題だったため、試験までに時間を計りながら何度も問題を解くと良いと思います。最後に就職希望先がある程度決まっている人も、またそうでない人も、一度は応募前職場見学に行き、実際に見てみる事が大切だと思います。

クラウン製パン株式会社(学校紹介)

『たくさん迷え!』__放送・演劇部

私が就職を決めたのは3年生の6月ぐらいです。それまでは専門学校に行こうと思っていました。ですが、専門学校に行ってからあとの将来の自分が想像できなくなってしまいました。どうするべきかとも迷いました。そこで母に相談すると、母からは「想像できないのであれば就職して働いたほうがいいのか?」と言われ、私もこのまま進路が決まらないのはいけないと思い、就職することを決めました。夏休みの補習では、面接ノート作りと面接練習を中心に取り組みました。しかし、面接ノートには何を書けばいいかわからず、面接練習では、先生が出した質問に答えることが出来ずにいました。体育大会が終わってからも面接練習を行いました。ノート作りも自分の言葉で書いて伝えられるように工夫し、先生方に添削をしていただきましたが、面接指導の際に目線が定まっていないことを指摘されました。定まっていないと気持ちが面接官に伝わらないという大切なことに気づかされました。しかし私は本当に最後まで出来ずにいました。その最後の練習のときに先生から「あなたが100の気持ちを伝えなければ、面接官にはその100の気持ちが伝わりません。しっかりと伝えられるように頑張ってください。」と言われました。そして本番、私は、なんとかやりとげることができました。後輩の皆さん、進路選択は迷いに迷っていいと思います。なぜなら決めるのは自分自身だからです。私もとても迷って迷いました。その結果今の自分があります。面接は色々な人に練習をしてもらうほうがいいです。先生だけでなく、友達に聞いてもらうと、自分に自信が少しずつ持てると思います。本番では、自分がこの会社に受かりたいという気持ち、練習で先生方から教わったことや自分はこういうことを頑張ってきたという思いを持って臨んでください。初めてのことはばかりで緊張することが多いかと思いますが、練習は裏切りません。しっかりと練習の成果を発揮し、結果を出せるように頑張ってください!

コネクシオ株式会社(学校紹介)

『頑張ったことは面接』__合唱部

私は小さい頃から人の役にたつ仕事に就きたいと考えていました。きっかけは、一時期学校に行くのもとても辛くて生きるのも嫌なくらい辛かったとき、一人の友人の支えにより乗り越えることができたからです。この経験から、私も人に寄り添って支える事ができる人になりたいと思い、人の役に立てる仕事に就きたいと思っていました。しかし、私は中学生のころから体調を崩しやすく、高校に上がっても体調管理ができず欠席が多く目立っていました。実際の就職面接のときにも、そのことについての指摘が多かったのできつくても休まず、早退や遅刻のほうがまだ指摘されないと思います。勉強の方も成績が良くても欠席で評価が下がってしまうので極力休まないほうが就職試験のときに有利になります。合格に向けて頑張ったことは、面接です。第一印象が大事になってくるので大きな声でハキハキと笑顔で受け答えがちゃんとできるように頑張りました。その結果、内定をもらうことができたので諦めずに頑張ってください。

日水物流株式会社(学校紹介)

『あきらめずに頑張れ!』

私は、最初は進学するつもりでした。しかし、家庭の事情により進学から就職に変更したため、他の就職する人とは違って、簿記の資格もなく、簿記に関して学んでおらず、漢検や英検など比較的進学で優遇されるような資格しか持っていませんでした。また、部活動に入っていなかったため、面接試験のときにきちんと質問に答えられるのか、また答えられないことで自分の印象が悪くなるのではないかと不安でたまりませんでした。しかし、今まで積み重ねてきた学習や、文化副委員長として取り組んだ生徒会活動や委員会活動、ボランティア活動をしてきたおかげで、面接ではきちんと対応でき、見事内定を頂くことができました。日頃からボランティア活動や委員会活動をやっておくことで、先々、どんな進路に向かうにも有効に活用することができます。またどんなことでも、自分で培った能力や頑張ってきたことは、どんな場面であっても無駄にはならないと思います。頑張ってください!